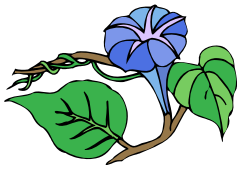
社会環境論国際セミナー

開発現場から見えるもの

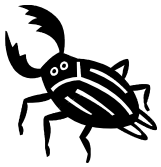
ＮＧＯ職員・海外青年協力隊員の経験から

発達科学部OGで開発NGO職員として東南アジア諸国に関わり、JICA青年海外協力隊員としてブルキナファソ(西アフリカ)で2年間、コミュニティ活動に従事してこられた実践・経験を踏まえて、国際協力の実態と課題についてお話しいただきます。

2010年7月2日(金)
3限目(13:20～14:50)
発達科学部　A棟709教室



講師：　渡利　智子　さん
ＪＩＣＡ青年海外協力隊ＯＧ
発達科学部社会環境論２００１年度卒業



渡利智子さんは大学卒業後、開発系ＮＧＯ「オイスカ」に勤務。その後、国際協力機構(JICA)の青年海外協力隊員としてブルキナファソで2年間活動をしてきました。今年秋からは英国 East Anglia 大学（開発学コース）への留学も予定しています。さまざまな立場から途上国の開発現場に関わり、多くの経験を積んでこられました。さらなるキャリア形成にもチャレンジ中です。

学部、学年を問わず、気楽にご参加ください！

主催：神戸大学発達科学部人間環境科学科社会環境論コース
協力：神戸大学発達科学部　教務学生係

問合わせ　太田和宏　otak@kobe-u.ac.jp